

連合愛媛 第38回地方委員会を開催 2025春季生活闘争方針を決める!

19,000円/月以上引き上げ



85円/時給以上引き上げ
(パートタイマー等)

2月21日(金)に四国ろうきん松山ビルにおいて「第38回地方委員会」を開催しました。構成組織からは37名の地方委員が参加しました。また、ご来賓として、各事業団と友好政党、役員OBなど12名に参加をいただき、激励のメッセージをいただきました。

菊川会長から、「連合は『未来づくり春闘』を掲げて、今年で4回目となり、23闘争で「転換点」をつくり、24闘争では、「ステージ転換」に向けた大きな一歩を踏み出しました。25闘争は、四半世紀に及ぶ慢性デフレに終止符を打ち、動き始めた賃金、経済、物価を安定した「巡航軌道」に乗せる年としなければならない、それぞれの労使による真摯な交渉を踏まえ、賃上げはもちろんのこと、労働条件の向上と政策・制度の実現に向け、組織力を高めて、強い発信力を保持しながら世論へ訴えていこう!」と挨拶されました。

その後、中間活動報告(2024年10月~2025年1月)と連合愛媛の「2025春季生活闘争取り組み方針」①賃上げ要求額19,000円以上 ②パート労働者等の時給85円以上の引き上げ ③「すべての労働者の立場にたった働き方の改善」など提起し、満場一致で確認しました。最後に菊川会長の「団結ガンバロー三唱」で地方委員会を閉会しました。

具体的賃金要求について

賃上げ要求の取り組み

- 1) 月例賃金の引上げに拘り、「人への投資」に加え、物価高騰を支える生活水準への賃上げにより「底上げ」「底支え」と「格差是正」に取り組む。
- 2) 賃上げ後の原資の配分については、人材の定着やモチベーションの維持向上などの観点も踏まえ、労使でしっかりと協議を行う。
- 3) サプライチェーン全体で生みだした付加価値の適正配分と、中小地場企業が経済変化に応じて価格転嫁しやすい環境づくりに取り組む必要があり、労働組合も「パートナーシップ構築宣言」の拡大と実効性強化に取り組む。
- 4) 地域別最低賃金(産業別最低賃金)の大幅な引上げを考慮し、企業内最低賃金協定を締結している組織は、優位性を十分に確保する水準への引き上げと、賃金カーブの是正に取り組む。

(連合愛媛の要求水準)

底上げ	賃上げ 19,000円以上 を要求額とする。 時給 85円以上 (パートタイマー等) の引き上げを求める。【要求額の根拠】参照											
格差是正	【目標水準】 ☆企業規模間格差是正に向けた目標水準 (全産業中位:円)											
	<table border="1"> <tr> <th>20歳</th> <th>25歳</th> <th>30歳</th> <th>35歳</th> <th>40歳</th> <th>45歳</th> </tr> <tr> <td>205,500</td> <td>228,100</td> <td>254,000</td> <td>280,200</td> <td>303,400</td> <td>320,300</td> </tr> </table>	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	205,500	228,100	254,000	280,200	303,400
20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳							
205,500	228,100	254,000	280,200	303,400	320,300							
底支え	【最低到達水準】 ☆連合愛媛地域ミニマム (300人未満第1四分位比較:円)											
	<table border="1"> <tr> <th>20歳</th> <th>25歳</th> <th>30歳</th> <th>35歳</th> <th>40歳</th> <th>45歳</th> </tr> <tr> <td>193,100</td> <td>212,100</td> <td>230,900</td> <td>247,900</td> <td>261,700</td> <td>270,800</td> </tr> </table> <p>この水準を下回る組合は、計画的な是正をはかることとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> • すべての労働者の生活の安心・安定と公正基準を担保とするため、その産業にふさわしい水準で企業内最低賃金の協定化(締結拡大、水準の引き上げ、適用労働者の拡大)に取り組む。 • 企業内最低賃金が、愛媛県最低賃金または特定(産業別)最低賃金との比較において優位性が低下傾向にある組合は、更なる引き上げに取り組む。引き上げ後の協定額が、産業別最低賃金の金額改正に強く寄与し、県内他産業へも波及することを踏まえる。 	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	193,100	212,100	230,900	247,900	261,700
20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳							
193,100	212,100	230,900	247,900	261,700	270,800							

【要求額の根拠】

- **賃上げ19,000円以上**は、連合愛媛で実態調査し推計した、中小地場労働者1歳1年間平均差額**5,100円**に、中小地場平均賃金額**287,385円**の3%である賃金改善分**8,700円**と格差是正分**5,200円**(※1)を加えたものである。
※1: 5,200円は、大手平均額302,740円と中小地場平均額287,385円を比較し中長期的に改善する額。
(302,740円 - 287,385円 = 15,355円 を約3年で格差改善)
- **時給85円以上**(パートタイマー等)は、賃金改善分**8,700円**に格差是正分**5,200円**を加えて**時給換算**(※2)した額。
※2: 「賃金構造基本統計調査」の一般労働者、企業規模計の所定内労働時間数の全国平均(最新値を含む3年平均)の165時間を使用。
(8,700円 + 5,200円 = 13,900円 → ÷ 165時間)

2025春季生活闘争総決起集会に500名が集まる!

3月1日(土)、松山市堀之内公園管理広場において「2025春季生活闘争総決起集会」を開催しました。

冒頭、菊川会長より、「2025闘争は、四半世紀に及ぶ慢性デフレに終止符を打ち、動き始めた賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せ、新たなステージを定着させる年にしなければなりません。30年にわたり凍り付いてきた日本経済のもとで形成されてきたノルム(※社会的規範)を変えるのは今です。今次闘争のスローガンは、『みんなでつくりよう!賃上げがあたりまえの社会』です。これは、みんなの賃上げで、みんなの生活を向上させ、新たなステージの定着をめざしていくということです。賃金も物価も上がらないという、私たちの中にしみついた、これまでのノルムを、今こそ変えたいとの強い思いが込められています。『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けたカギとなるのは、格差是正と分配構造の転換です。中小企業が賃上げ原資を確保するためには、労務費を含む適切な価格転嫁が不可欠です。『人への投資』を積極的に行うことが、めぐりめぐって、個人消費の拡大、企業の利益向上につながるものと確信しています。最後に、私たち労働組合の強みは、同じ職場で働く仲間の声をもとに要求書を提出し、労使対等な立場で交渉する権利が保障されています。賃上げへの期待が高まっている今こそ、労働組合の存在意義を社会的にアピールし、仲間づくりを一層推進していくことも念頭に置きながら、粘り強い労使交渉で『みんなでつくりよう!賃上げがあたりまえの社会』を合言葉に、総力を挙げて闘い抜きましょう!』とあいさつしました。

次に、白石事務局長より、2025春闘方針および情勢報告がされた後、「2025春季生活闘争総決起集会アピール(案)」と「3.8国際女性デーアピール(案)」がそれぞれ採択され、最後に中塚副会長の団結ガンバロー三唱で集会を終了しました。その後、青年委員会・女性委員会と構成組織組合員で、3.8国際女性デーおよびAction36!に関する街頭行動を実施しました。



全国一斉集中労働相談ダイヤルを実施

安心して働ける雇用をすべての人に!
~みんなの力で職場を改善しよう~

2月13日(木)
~14日(金)

連合は、日常的にフリーダイヤルによる「なんでも労働相談ダイヤル」を行っていますが、年3回(2・6・12月)に統一テーマを掲げて全国一斉集中労働相談ダイヤルを実施しています。

今回行われた労働相談ダイヤルは、労働契約の更新期を迎える年度末に向けて雇用不安が懸念されることから、「安心して働ける雇用をすべての人に!~みんなの力で職場を改善しよう~」を統一テーマに2月13日(木)、14日(金)に労働相談ダイヤルを実施しました。

相談については、連合愛媛事務局および各地協役員が対応を行い、様々な相談が寄せられアドバイスを行いました。



協会けんぽ愛媛支部からのお知らせ



愛媛支部の健康保険料率が変わります

令和7年2月分(3月納付分)まで給与・賞与の

10.03%



令和7年3月分(4月納付分)から給与・賞与の

10.18%

(介護保険料率は1.60%⇒1.59%に変更となります)

「医療費の節約」が
健康保険料率の抑制に繋がります!

☆協会けんぽ各支部の保険料率は、都道府県ごとの加入者一人あたりの医療費に基づき算出しています

具体例はこちら

